

入塾式

日時：平成22年6月30日(月) 午後18時30分～20時30分

場所：ATC10階 多目的ルーム

入塾式の開会にあたり、坂下清 財団法人大阪デザインセンター理事長兼デザインビジネス塾総代塾長よりあいさつ。続いて近畿経済局 田口産業部サービス産業室長のあ



最後に大阪商工会議所 森理事・中小企業振興部長からあいさつをいただきました。

引き続き、第一線で活躍する4人の塾長、間宮吉彦氏(空間デザイナー)、ムラタ・チアキ氏(プロダクトデザイナー)、山納 洋氏(プロデューサー)、吉田順年氏(クリエイティブディレクター)から、今後展開される塾への「熱い思い」を語っていただきました。その後、塾生20人(1名欠席)がひとり1分程度の自己紹介と塾への期待を表明し、入塾式を終えました。入塾式の後、別室で催された懇親会では、塾ごとの班に別れ、塾長、塾生がこ



いさつを受けたのち、橋下徹大阪府知事のメッセージが大阪府商工労働部 杉本経営支援課課長補佐から、平松邦夫大阪市長のメッセージが大阪市経済局 諫山産業振興部長から披露されました。



れからの思いを語るなか、予定時間を越えての懇親会となりました。



橋下 徹 大阪府知事からのメッセージ

メッセージ

デザインビジネス塾[co-design]の第一期生21名の塾生のみなさま、ご入塾おめでとうございます。

世界の経済情勢が依然として厳しい中、日本が生き残っていくためには、アジアの活力を取り込み、内需に転換することが不可欠です。

大阪・関西は、アジアと日本各地との結節点、玄関口として『中継都市』の役割を果たし、同時に自らの強みである産業集積に磨きをかけ、新たな付加価値を創出することで、日本全体の成長に貢献していきたいと考えています。このような大阪・関西の未来を考えると、「デザ

イン」が果たす役割は重要です。大阪の産業が競争力を持ち、まちが魅力的になるためには、デザインをはじめとする新しいビジネスを創造できる人々の力の結集が待ち望まれます。

本日、大阪で、待望のデザインビジネス塾が開講され、「共同」・「共通」・「相互」の認識を育むエキスパートデザイナーを育成する仕組み「co-design」が実現できたことはまことに意義深いものがあります。

この塾から次の世代を担うデザインリーダーが生まれますよう、塾生と講師陣のみなさまのご活躍を期待いたします。

平成 22 年 6 月 30 日

大阪府知事 橋下 徹

平松 邦夫 大阪市長からのメッセージ

メッセージ

「デザインビジネス塾」の記念すべき第 1 期生入塾式の開催を心からお喜び申し上げます。

近年、中国や韓国などアジア諸国が国を挙げて、戦略的にデザイン振興に取り組んでおり、世界からも注目を集めておりますが、本市といたしましても、大阪経済の活性化を図り、成長を促していく上で、デザイン振興はたいへん重要であると認識いたしております。

こうした中、国際的に活躍される方々を塾長や講師にむかえ、時代の一步先を見通す先見性や、プロデュース力を培うことを目的に、「デザインビジネス塾」を開講されることは誠に意義深いものと考えております。開講に尽力された財団法人大阪デザインセンターの坂下理事長、越田副理事長をはじめ、関係の皆様方に深く敬意を表します。

また、本日入塾される皆様方におかれましては、ワークショップをはじめ、講座や円卓会議など、

多彩なプログラムを通して得られた知識や感性を存分に発揮され、ますます活躍されますことをご期待申し上げます。

この秋には、大阪市内各地で数多くのデザインイベントの開催が予定されておりますが、これを契機として、それぞれのイベントの相互連携を深め、大阪発のデザイン・クリエイティブ分野の魅力を国内外に発信するため、公民協同でプロモーションを実施いたします。

こうした取り組みを通じ、人材交流やネットワーク形成、また、デザインが持つ、社会的役割や重要性に関する意識を高めるムーブメントづくりにつなげてまいりたいと思っておりますので、皆様方のご理解とお力添えを賜りますようお願いいたします。

最後になりましたが、本日ご参会の皆様方の御健勝、ご多幸を心からお祈り申し上げまして、お祝いの言葉といたします。

平成 22 年 6 月 30 日

大阪市長 平松 邦夫

